

Your Portrait:

A Tetsumi Kudo Retrospective

2014. 4. 12 sat. – 6. 8 sun.

青森県立美術館



「服皮」の記念品・郷愁病用・あなたの居間に 1968-69 ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2013

KUDO

あなたの肖像 — 工藤哲巳回顧展

休館日：4/14(月)、4/28(月)、5/12(月)、5/26(月) / 観覧時間：4月12日～5月31日 9:00～17:00 (土日祝日含む)、6月1日～6月8日 9:00～18:00 (土日祝日含む)
主催：工藤哲巳展実行委員会（青森県立美術館、公益社団法人青森県観光連盟、青森県立美術館）、国立国際美術館、東京国立近代美術館
共催：青森日報社 / 協力：日本航空、青い森鉄道 / 後援：青森県教育委員会、弘前市、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、エフエム青森

トークセッション
「工藤哲巳と津軽」

日時：4月27日(日) 13:30-15:00
会場：ワークショップA
トーカー：太田美知 (美術家)
飯田高誉 (青森県立美術館美術統括監)
モデレーター：池田亨 (青森県立美術館学芸主幹)

シンポジウム
「縄文の構造=天皇制の構造=現代日本の構造」

日時：4月12日(土) 13:00-14:30
会場：シアター
トーカー：上田篤 (京都精華大学名誉教授)
島敦彦 (国立国際美術館学芸課長)
飯田高誉 (青森県立美術館美術統括監)
モデレーター：池田亨 (青森県立美術館学芸主幹)

上映会
「脱皮の記念碑」

日時：4月29日(火・祝) 13:30-14:30
会場：シアター

あなたの肖像

昭和から平成に年号が改元された 1989 年(平成元年)には、ベルリンの壁が崩壊し東西冷戦構造が終わりを告げた。まさに時代の大転換期となるその翌年の 1990 年 11 月 12 日に工藤哲巳は 55 歳で亡くなる。亡くなって四半世紀を経て工藤哲巳の本格的な回顧展が、今、なぜ開催されるのか？

工藤は、50年以上前に戦後以降の西欧型モダニズムがもたらす近代社会の歪みや限界、さらに今日の金融資本主義によるグローバリズムの出現とそのことによって陥る袋小路を予見していた。工藤がそのことを象徴的に述べている言葉をまず紹介する。

「1955年から 60年にかけての日本というのは、やはり変動期ですね。戦後がなんとかかんとかおさまって、欲求不満が別の方向に出るという時期ですから。そういうふうにしてすべてが変わりつつある時期に、人間性だけが変わらずに昔のままであるというのは、どう考えてもおかしいと思った。それなら逆に不能化されつつある人間性がいったいどこまでいくのか、徹底的に不能化してみたらどうか。そういう考え方を持ちはじめたんです。」 (対談 現代芸術の戦略 工藤哲巳 中村雄二郎) 現代思想 1981年11月号)



あなたの肖像
1972
青森県立美術館 所蔵

工藤哲巳回顧展

2011年3月11日以後、工藤哲巳の存在感はますます重みを増している。エネルギー問題やインフラストラクチャーの脆弱性、中央と地方の産業構造の格差や金融資本主義がもたらす非対称性、さらに危機管理体制と安全保障問題、政治の無力性などが次々に明るみになっている。

工藤哲巳が当時問題化したこと——西欧的モダニズムによって推進されてきた戦後以降の近代の総括を先送りにしたツケが被災における被害を深刻化した。工藤哲巳は今なおモダニズムに根差した戦後のパラダイムに切断線を引き、いくつもの自己矛盾を孕んだ問いを私たちに突きつけている。



サイバネティック・アート
1963
Galerie Christophe Gaillard, Paris 所蔵

担当学芸員によるギャラリートーク

日時：4/19、5/3、5/10、5/17、5/24、5/31、6/7 各日 14:00-15:00
4/29(火・祝) 14:30-15:30
会場：展示室 ※時間までに企画展示室入口にお集まりください ※要観覧券



インスタント・スパーム
1962
国立国際美術館 所蔵

観覧料

一般 1,200 (1,000) 円
高大生 900 (700) 円
小中生 300 (200) 円

※()は20名以上の団体料金

※心身に障害のある方と添添者1名は無料

アクセス

JR 新青森駅からルートバスねぶたん号 (左回り)
新青森駅南口バス停乗車「県立美術館前」下車 (約 10 分)
青森駅から青森市営バス青森駅前 6 番バス停乗車
運転免許センター行き「県立美術館前」下車 (約 20 分)
青森空港から車で約 20 分
東北縦貫自動車道青森 I.C. から車で約 5 分
(八戸方面から) 青森自動車道青森中央 I.C. から車で約 10 分



お問い合わせ

青森県立美術館
〒038-0021 青森市安田字近野 185
TEL 017-783-3000 FAX 017-783-5244
www.aomori-museum.jp